



遠い過去
彼女は紛れもなく
微動だにしない偶像だった

きんしんごうかん
近親強姦

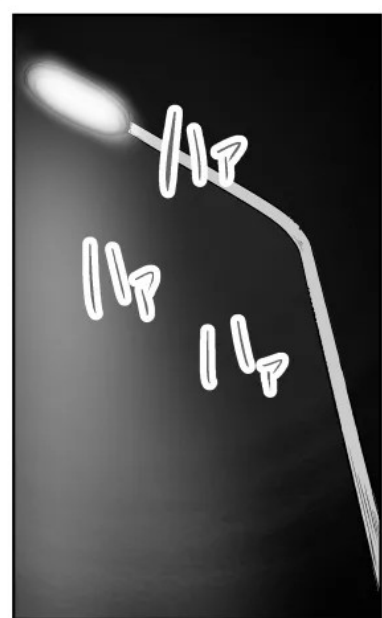
あの幽霊斎(※本物)





さつき犯つた女で
かれこれ五人目だったかな

そろそろ足の洗い時
。。。だろうな



● 沢本優也
校二年生
レイプ常習犯

この日
人知れず俺は
罪過に塗れた日々と
決別しようと考えた

犯行を重ねる毎に高まる
" 足が付く可能性 "

これ以上は そのリスクを
許容できそうにないと思ったからだ



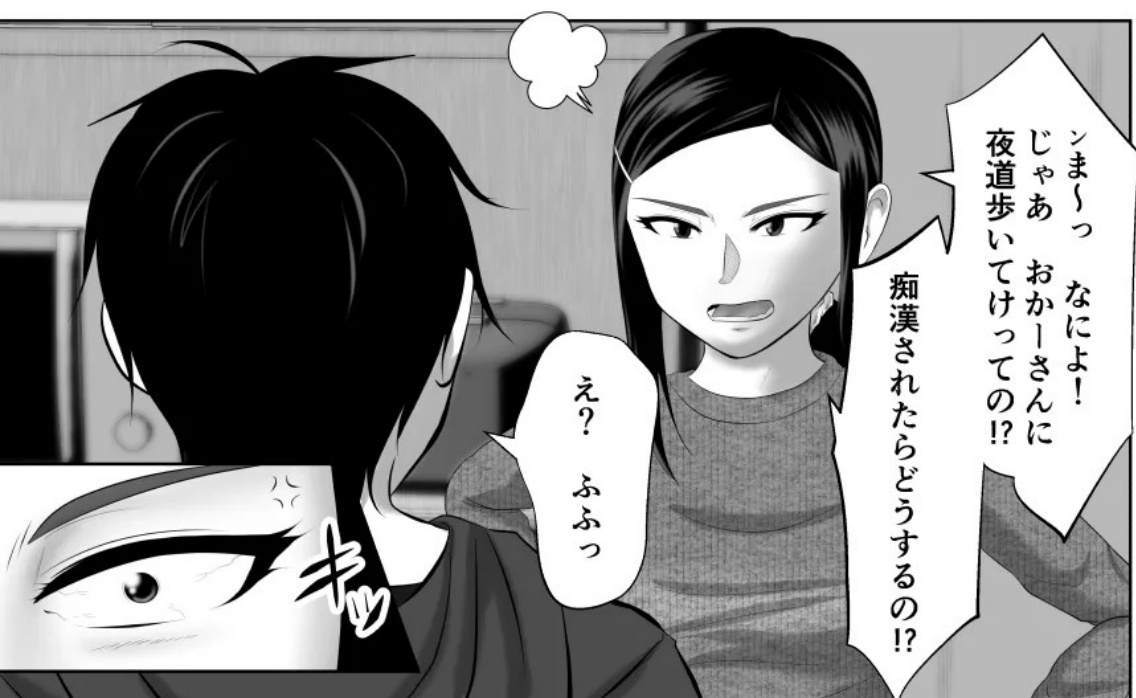
おかえり
遅かったのね

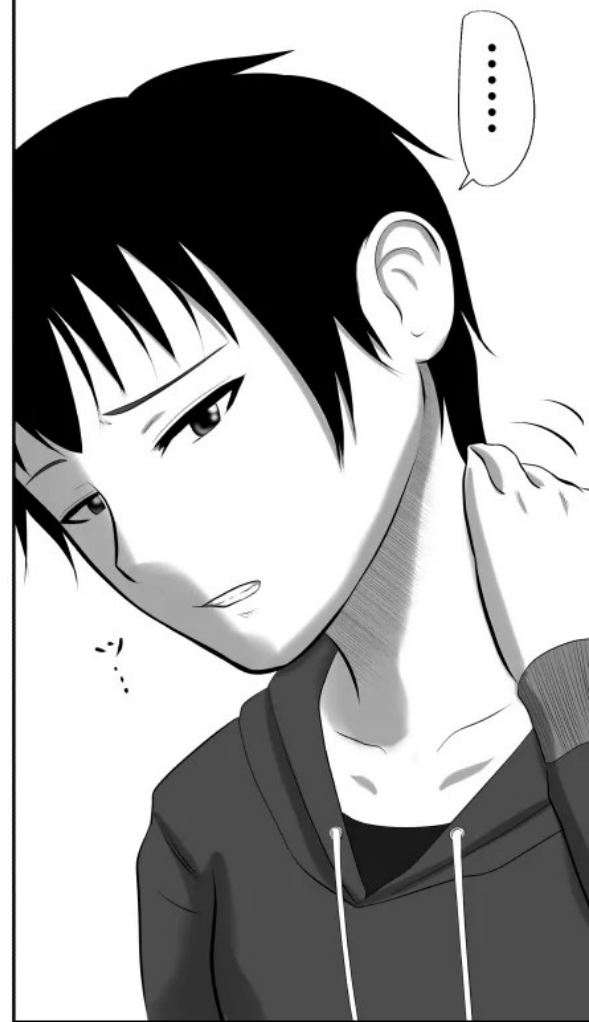
えっ
そう？



ただいま...







あゝもう
お父さん帰って来ちゃうわ

もうチャーハンで良っか!
瓶ビールでも付けときゃ文句ないっしょ



つい今しがた自分の息子が
女をレイプして帰ってきたことなど知る由もなく
ただ淡々と日常をこなす親の姿を見ると
さすがにこんな俺でも罪悪感を掻き立てられてしまう



ちよつとお
なにボケつとしてんの あんた
届けてくれるんでしょ?

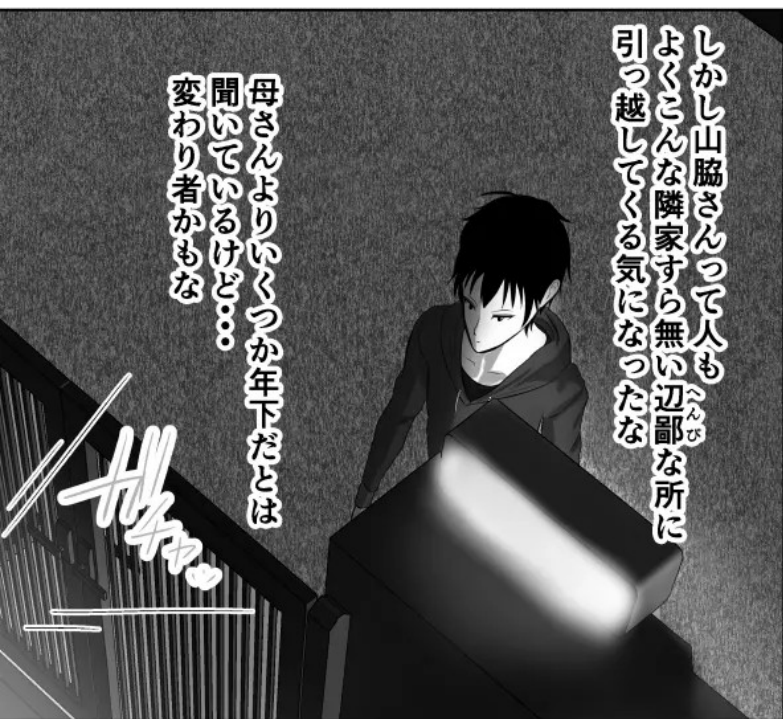


今までは日々生活しているうちに
自然と後ろめたさが薄れていったけど...
何事もやり過ぎはよくないのか
近頃はやけに尾を引く感じがする



え あっ
うん

やっぱりもう
足を洗うタイミングなんだ





あのっ
ご挨拶遅れまして…

私 山脇麻衣と申します
主人と二人で越してきました
夫婦共々よろしくお願ひします



あのっ コレ

あっ ありがとうございます

私ったら
ホントそそっかしくて



足を洗うと決めた矢先にこんな…

ムリムリ…



これは…
まじったな



アリでしょ



—や待てよ

逆に考えれば
罪過に塗れた日々の最後を
最高の獲物で締め括るってのも
いつそ後腐れなくて…



—あっ じゃあ

俺はこれで…

えっ？ あっ

山脇さんと出会ってから
数ヶ月――

あれから
意外にも彼女は
よく家に遊びに
来るようになった

お節介な母があれこれと
彼女に世話を焼くうちに
すっかり打ち解けたらしい

一方
俺はといえば

"獲物"との距離が
近くなり過ぎてしまったことにより
リスクの面から一時は犯行を
断念することも考えたが……

知れば知るほど
母とは対象的に
穏やかで気が優しく
底抜けに御し易そうな
格好の獲物を前にして

生殺しのような現状に耐えかねた俺は
とうとう数ヶ月越しの悪しき企みを
強行することにした

沢本さん！

沢本さんってば
ちよつと！

沢本

むじや……



もう 優也のヤツ
こんな時に限って
遊びに出てんだから〜ッたく!

は はは〜い!
今 出ます〜!



げっ
この声は
お隣のおばさん?

やばい
こんな格好なのに…

沢本さ〜ん!
スイカ持ってきたんだけど
要らない〜?



ど どもも
すいません

いいのかしら
頂いちゃって



あ あ 沢本さん
ごめんね勝手に〜
ピンポン鳴らしたんだけど
ま それよりさっ
スイカ要らない?
実家から二つも送られてきたんだけど
旦那と二人で二つも食べないわよお
なに考えてんだか〜あっはは

あ あとついでに
これ回覧板



この日
夏真っ盛り

大人たちにとっては
なんの変哲もない平日でも
学生にとっては一日中
自由の効く夏休み期間

— 無論

この機を活かさない手はない

平日の真昼間



暑さで戸締まりも
杜撰になりやすい時期
それに加えて邪魔な男手は
外に働きに出ているときた

朝から裏の林に潜伏して
侵入の機会を窺えたのも
なお良かった

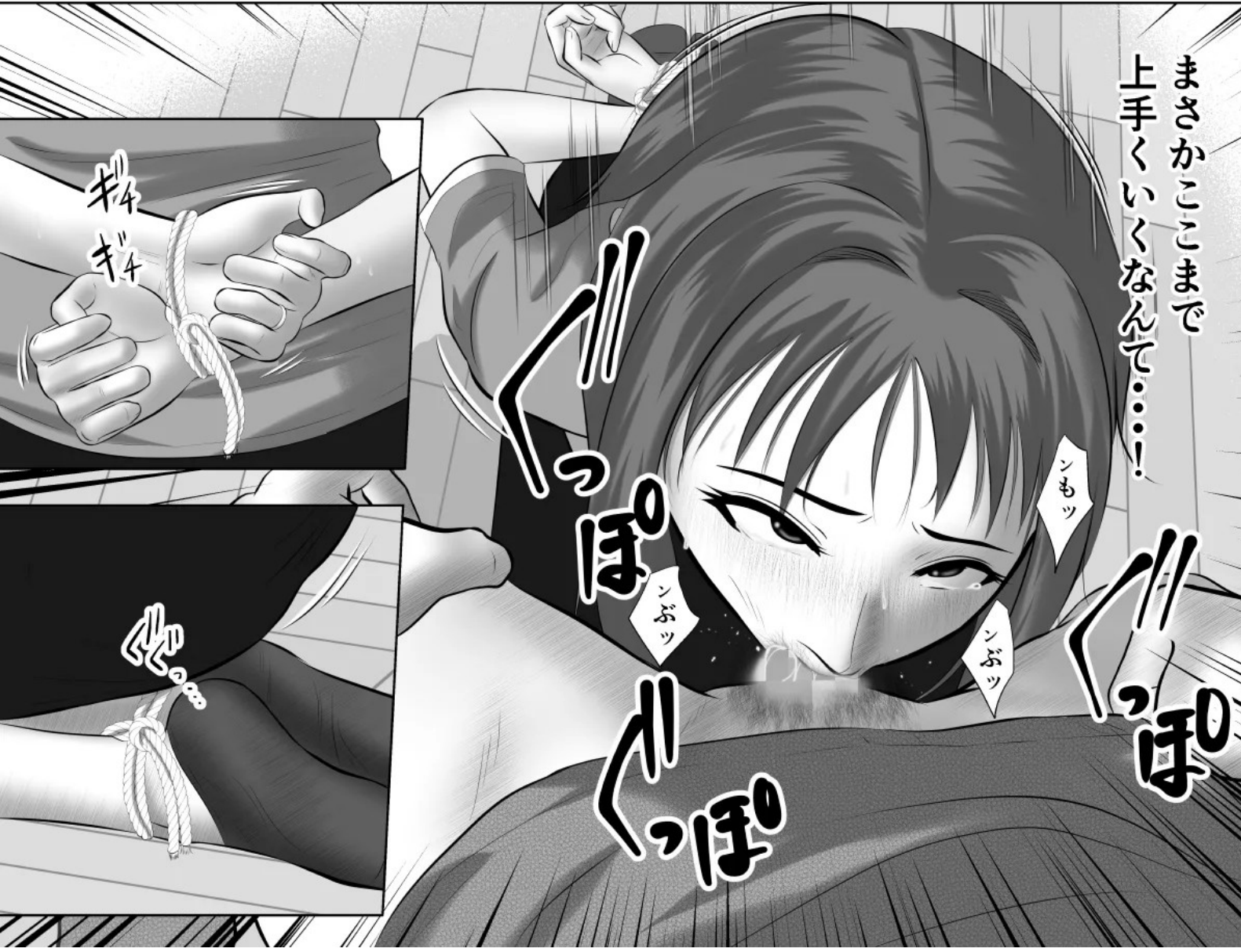


まさに好都合…!



ニヤアッ

まさかここまで
上手くいくなんて…!



ギギ



ギギ



案の定……!!

究極に扱い易い質の女で助かるよ!



抵抗らしい抵抗すらなく
チ●ポを突き出せば素直に啜えやがった……

おそろく 下手に抵抗すれば
命を取られかねないとも思い込んでいたんだ

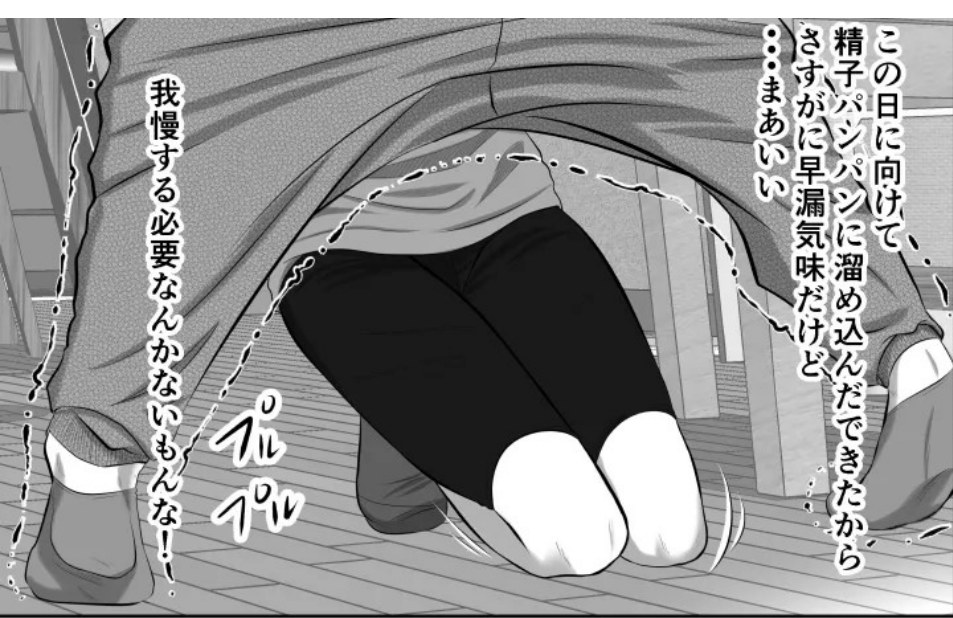


けんげ
健気だねえ……
最高にそそる!
その目!



しかし このどエロいフェラはどうだ
なんとかクチだけで満足させて早々に去ってもらおうという
淡い期待が透けて見えるような一心不乱の奉仕……

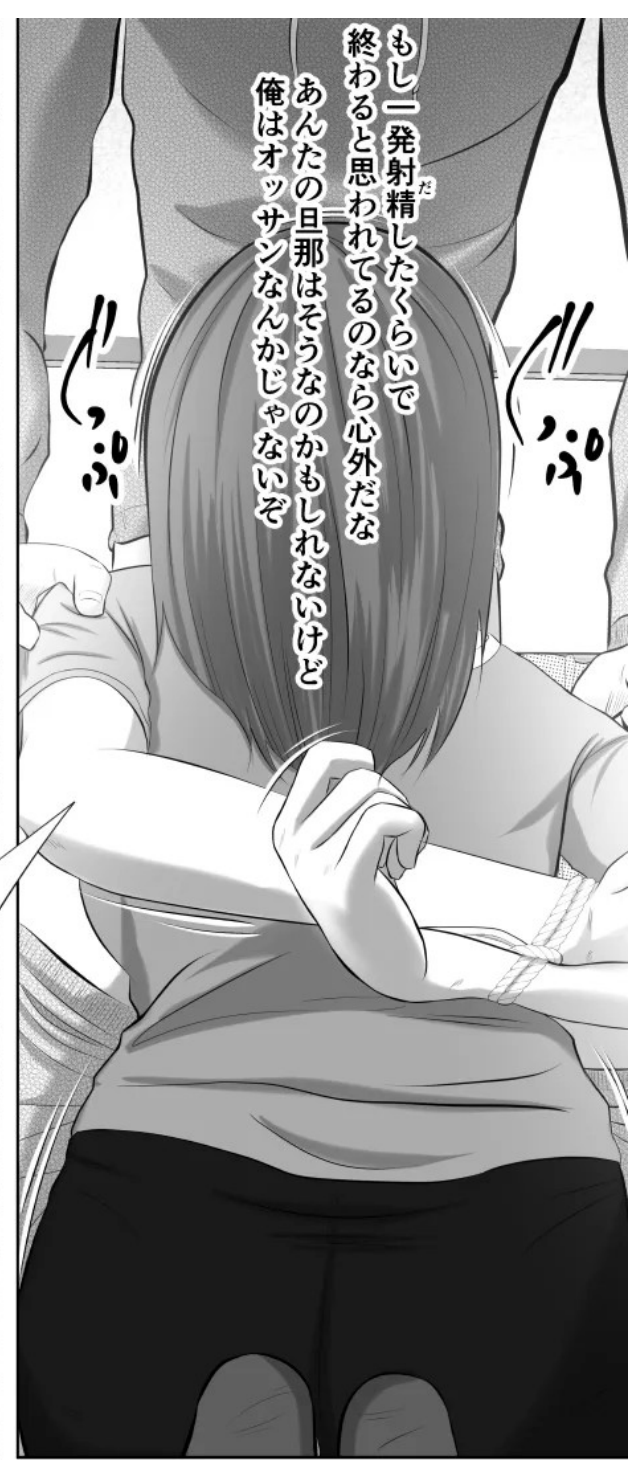
ねもお……ッ



この日に向けて、
精子パンパンに溜め込んだできたから
さすがに早漏気味だけど
…まあいい

我慢する必要なんかもないもんな!

ブルブル



もし一発射精したくらいで
終わると思われてるのなら心外だな
あんたの旦那はそうなのかもしれないけど
俺はオッサンなんかじゃないぞ

ハッハッ

ハッハッ



射精しても射精しても萎えることのない
遅しい●校生チ●ポを
今日はたっぷり味わわせてやるよ!!

んぼッ!?

ハッハッ

んゴォ



俺の犯り納めだ!
時間の許す限りどんどんイクぞ!

ハッハッ

んハッ

んハッ

おハッ

おハッ

とりあえず先ずは一発
さあ飲めよ! 飲め飲め!



うおおおお出る出る出る！

出ッ

んごう……ッ!?

おんごん

……るう……ッ……?

おんごんごんごん……

おんごん

おんごん

おんごん

おんごん

おんごん

おんごん

おんごん



おんごん

くッ……
んごん……?

おんごん

おんごん

おんごん

んごん……

おんごん

んごん……



まあ 自宅で犯る以上は
この程度の事態は想定していたさ
早い話 居留守でやり過ごせばいいだけのこと

それこそ今ごろ会社で働いているはずの
旦那が帰って来たりでもない限り――



焦らせやがって

...もう行ったか?



ごめんくださーい!
回覧板持ってきたんだけど
お留守...?

へんねえ
窓開いてるけど...



ぐっぶほおッ



あつ! えっ
麻衣ちゃん?

ちょっとアンタなに!?
どうしたの? 調子悪いの?

おい...――

げっほ

げっほ

ゴホオ...ッ

開けるわよ?

いいわね?

おい...!!



「よりにもよって なんで今……
そんなどうでもいい用事を……ッ」

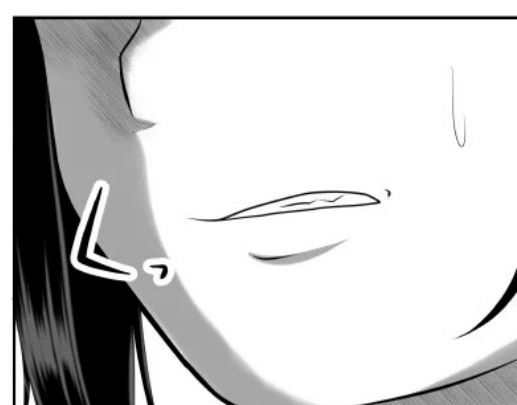


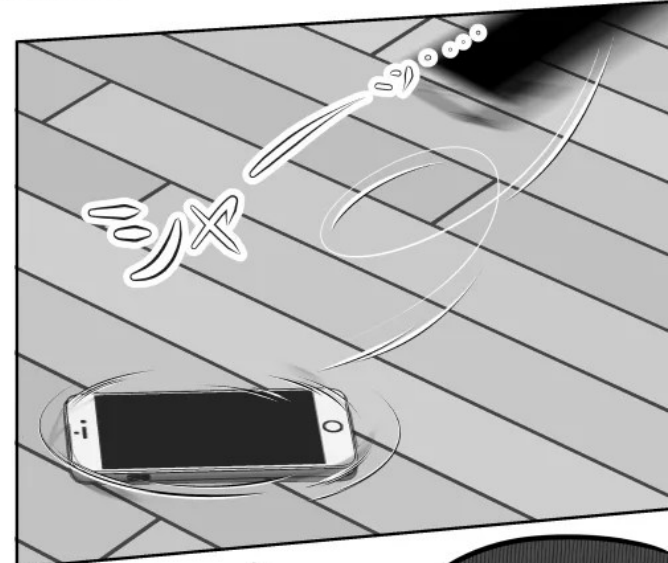
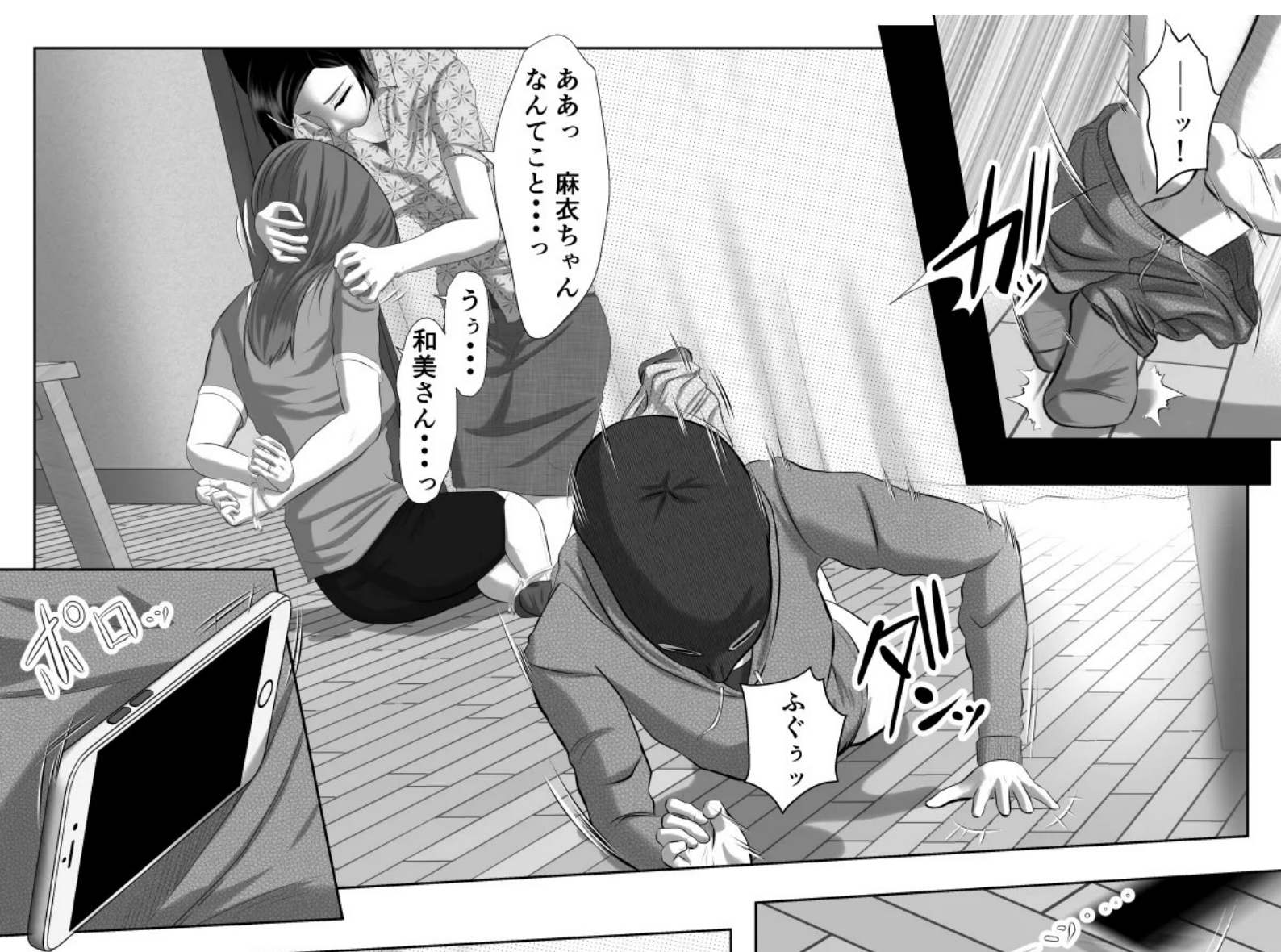
「……ッッッ!？」

「なにしんのよおおお!!」



「え……なに……
あんた……
ちょっと……」







…無様ね

さっさと
その汚いモノ仕舞って
どこへでも逃げるというわ

まあ 今すぐ通報するから
どうせ逃げられっこないけど

クツッ!
なんなんだよ
この展開……!



ああ……

スッ
スッ

俺の人生が
急速に萎んでいく……



ズル
ズル

まさか母さんが庭から
回り込んでくるなんて
思っわけないだろ!



こんな所で
人生詰んでまるかああああ!!

わっ



冗談じゃない……!

か
和美さん!



そんな気味悪い変装までして……ッ
捕まらないと高括ってるわけ!?

世の中ナメんじゃないわよ!

くっ……!
離しなさい
この変態!
鬼畜!

この……



……優……也?



卑怯もツ……

の……?

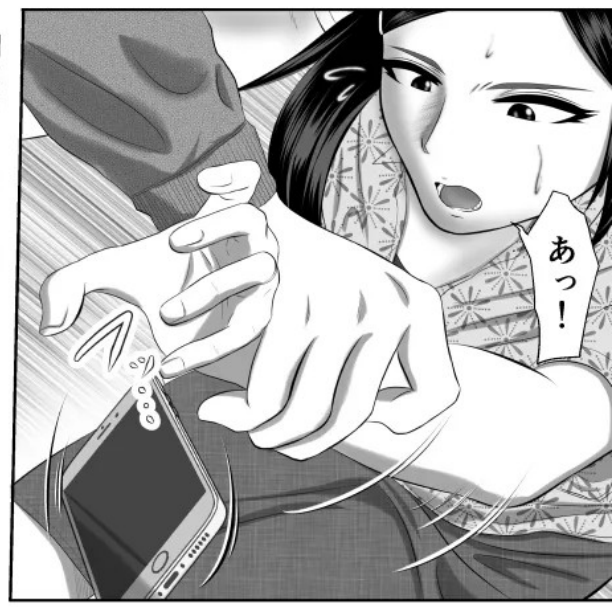
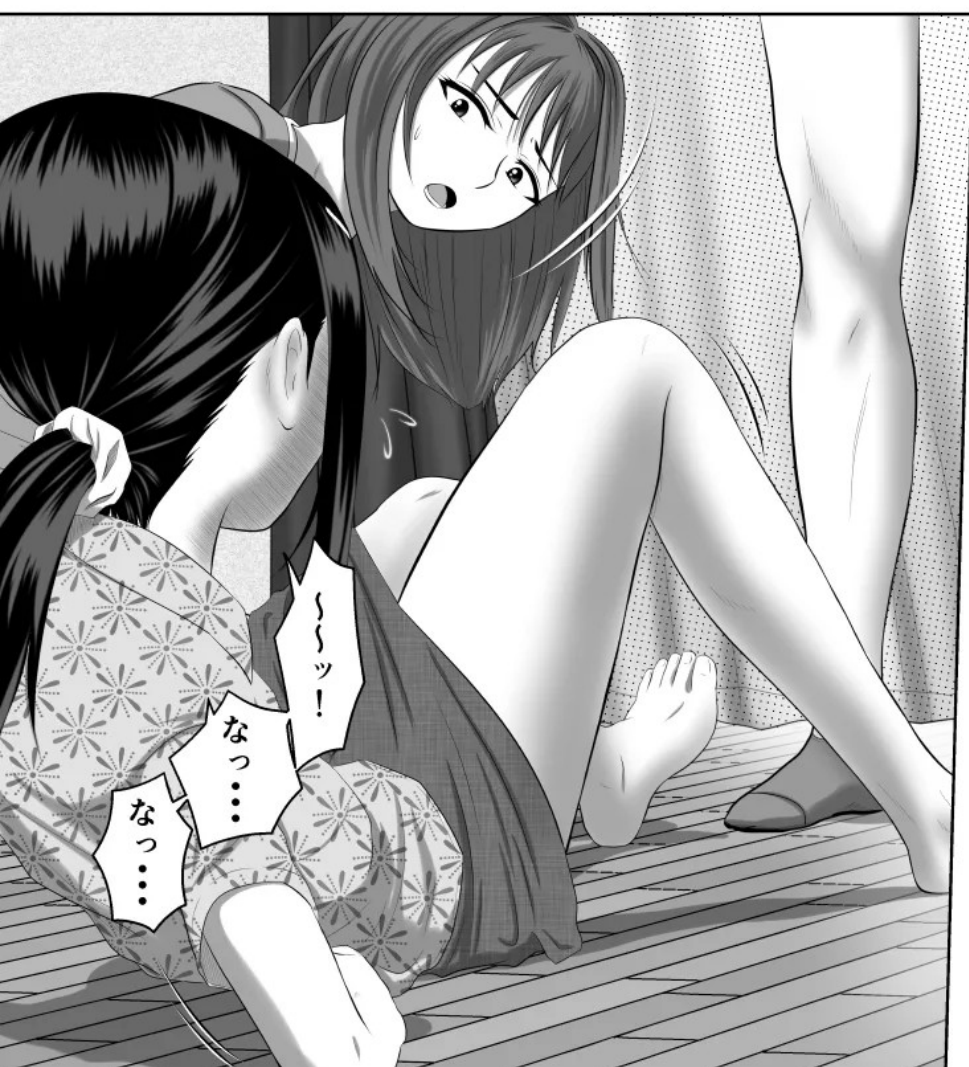
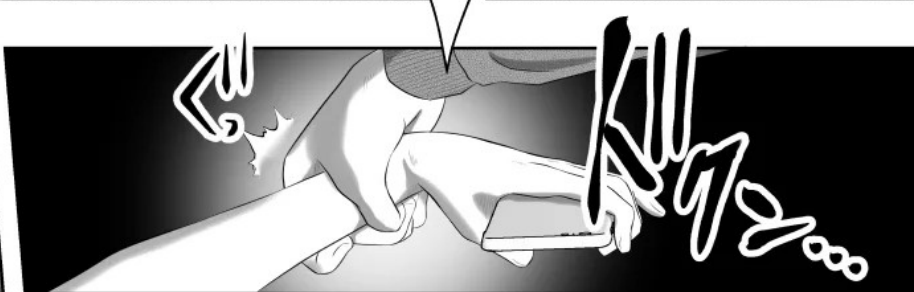


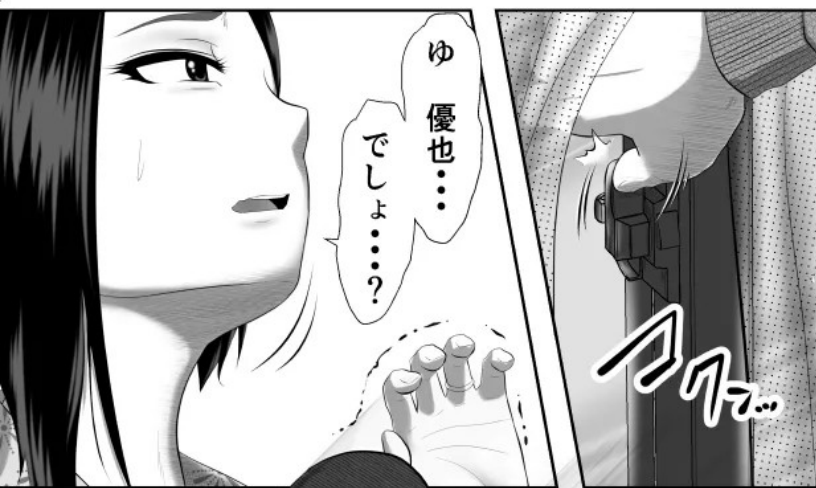
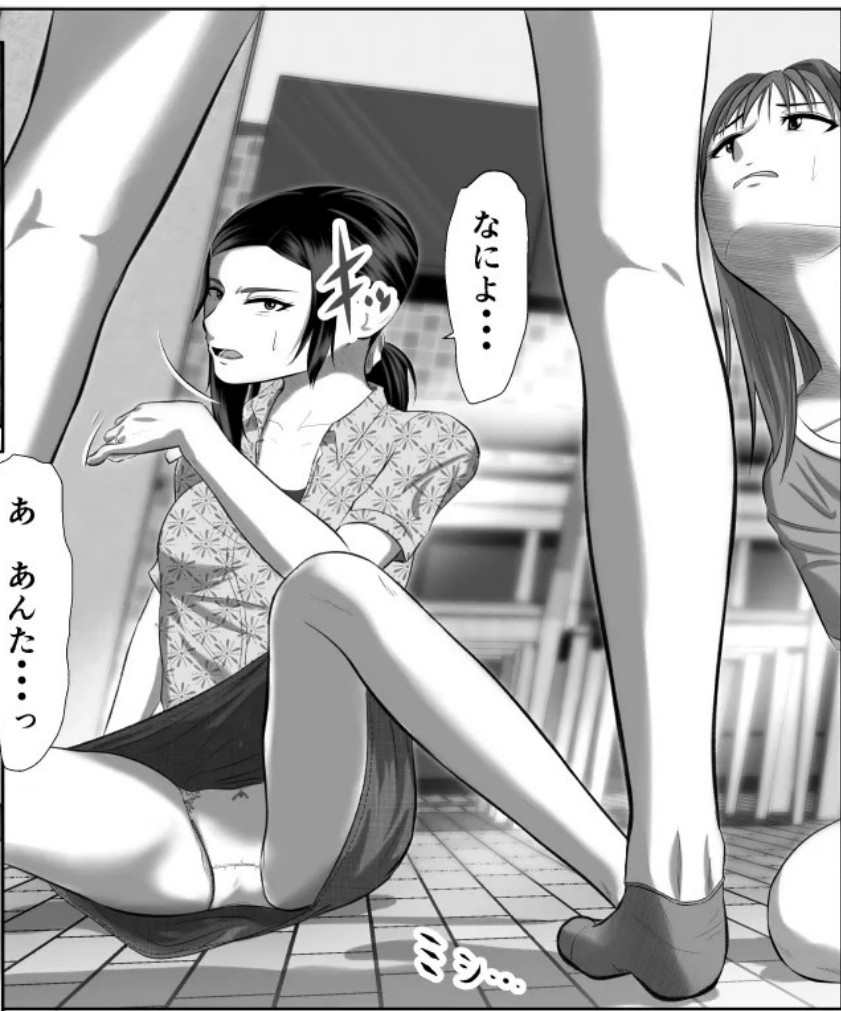
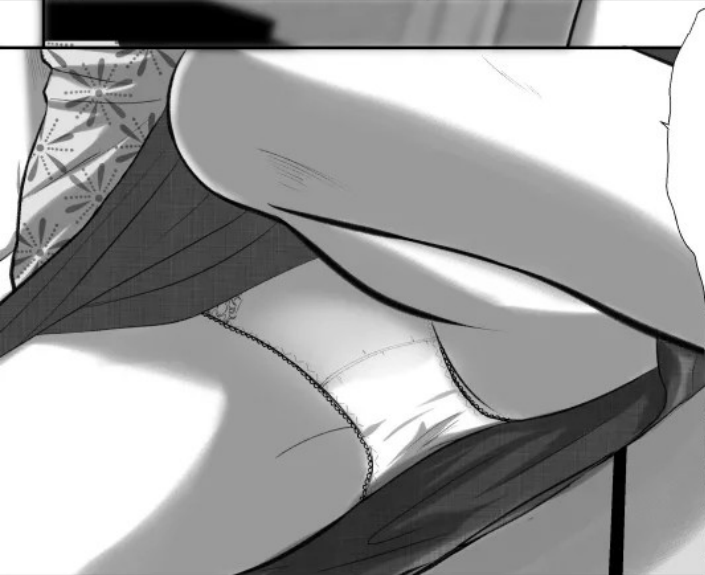
えっ……

えっ……

ちよ ちよっと
あんたっ……えっ?

○○○○?
?







声一つ聞いていないくせに!

やめてっ
おねがい!

あなたっ…
ゆ 優也くんじゃ…ッ



顔も見えていないくせに!

イヤ!
イヤ!



気でも触れたの優也!?

ねえ!?

あんた優也なんでしょ!?



誤解だ!
邪推だ!
憶測だ!



どこの世界に実の母親を
襲う息子がいるって言うんだ!?

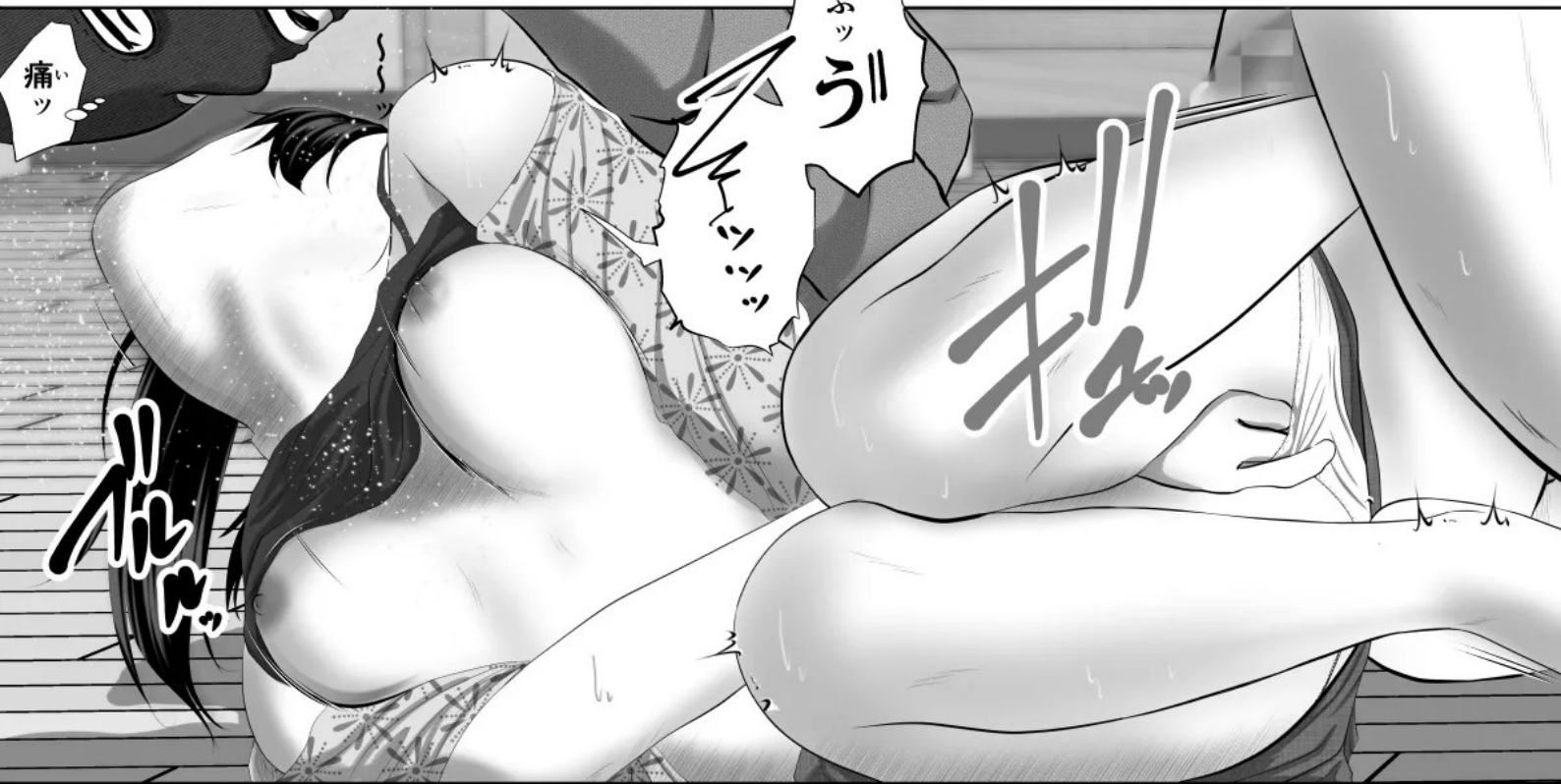
ちよ あ待ッ…
イヤっ イヤよお…!



あ…



まっ 待って
おねっ...おねがっ...
おっおっおお...ッ



痛いッ

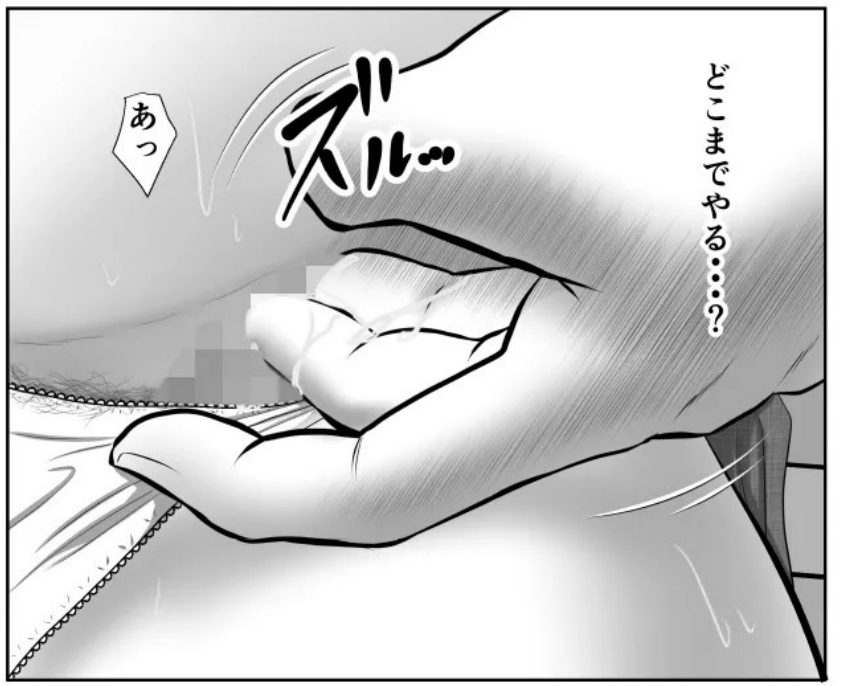
うっ
ズル



どこまでしたら...
母さんの「思ひ込み」は
リセットされる...?

.....ッ

ひるひる



あッ

どこまでやる...?



ちょっと待って!

待って!

もう犯^ヤってやる!

犯^ヤる



躊躇^{ためら}うな!



毒^{ドク}を食^クら^ハら^セば^ハ皿^ハま^でだ!

ウソでしょあんだ!

これで俺の正体が
息子だという盲信は
跡形もなく消し飛ぶ……!

冗談じゃないわよお……!



母さんとセックスしてやる!

ゆう……や……ッ

やっ

やっ

ぬちゅ





ぬく
温くて……
とろ
蕩ける……ッ

アッ

うっ
ううッ

動ッ……くなあ……ッ



女だ……

ハッ ハッ

ハッ

ハッ

んあッ

はあッ

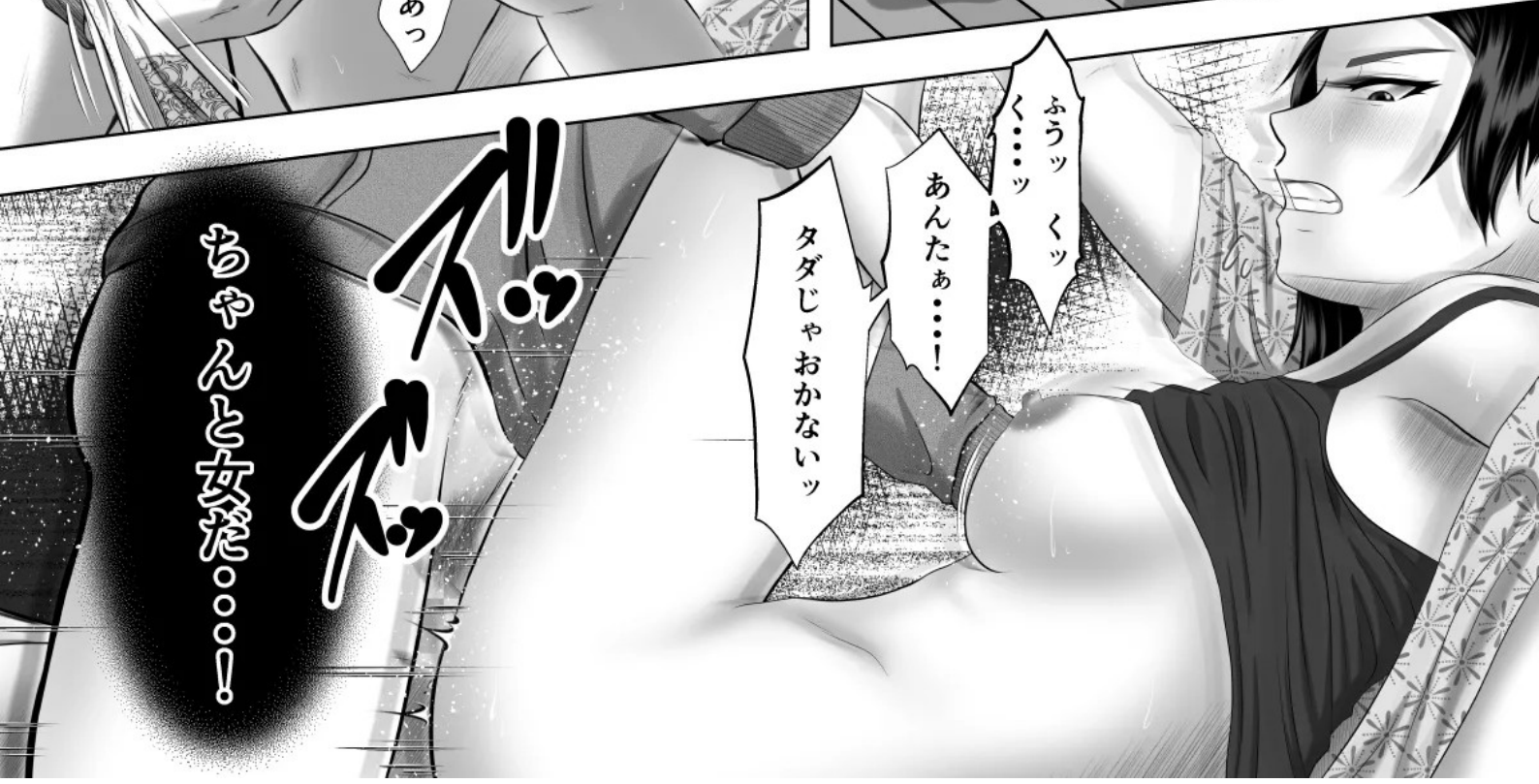


これ……
母さん……だよな？

へぶッ

抜ッ……け……え!!

ハッハッ



ふうッ
く……ッ

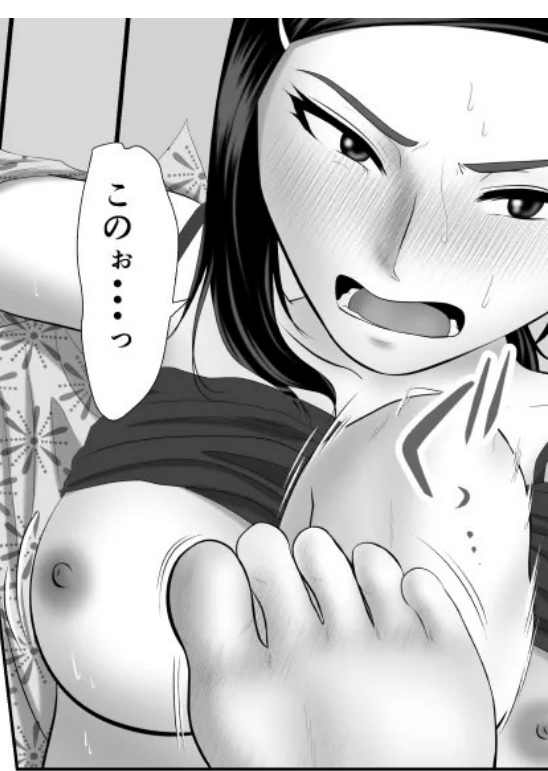
あんたあ……!!

タダじゃおかないッ

ちゃんと女だ……!!

ハッハッ

ハッハッ



たとえ警察沙汰は避けられなくとも
前科も前歴もない俺がDNAや指紋から
いきなり特定されることはないはず……

ひびく……

ぐうッ

ひびく……
ぐうッ

それこそ母さんと山脇さんさえ
俺の名前を出したりしなれば
捜査線上に浮かびさえないはず……

いけるはず……

はっ

はっ

激しッ……く……ッ

すっ
すすっ……

するなッ……あッ……あッ……

逃げ切れるはず……!!

……ッ

すっ
すっ



クソッ!
今さらなんのつもりだ!
隅っこで震えていれば
いらものを...



んッ!



クソッ!

クソッ!

クソがあ!

んおッ

おおッ

ずちゅ、ずちゅ、

にちゅ、

おおおッ



今は母さんに集中させろ!

ズレ

あッ

はあんッ

んあッ

ああッ



すべては母さんが悪い

どうしてよ優也あ!?

どうして
おかーさんにッ:
こんなあッあッあッ

山脇さん一人なら
どうにでもなったのに……!



せめて……でも……

ほん

ほん

ほん

止まって優也あッ

おねがい……

ほんの数センチでも
母さんの頭の中の疑念を
別のベクトルへ逸らすことが出来れば
状況は好転するはずなのに……

優也ッ

優也あ!



……でも……

あぐッ

俺の名前を呼ぶなあ……!

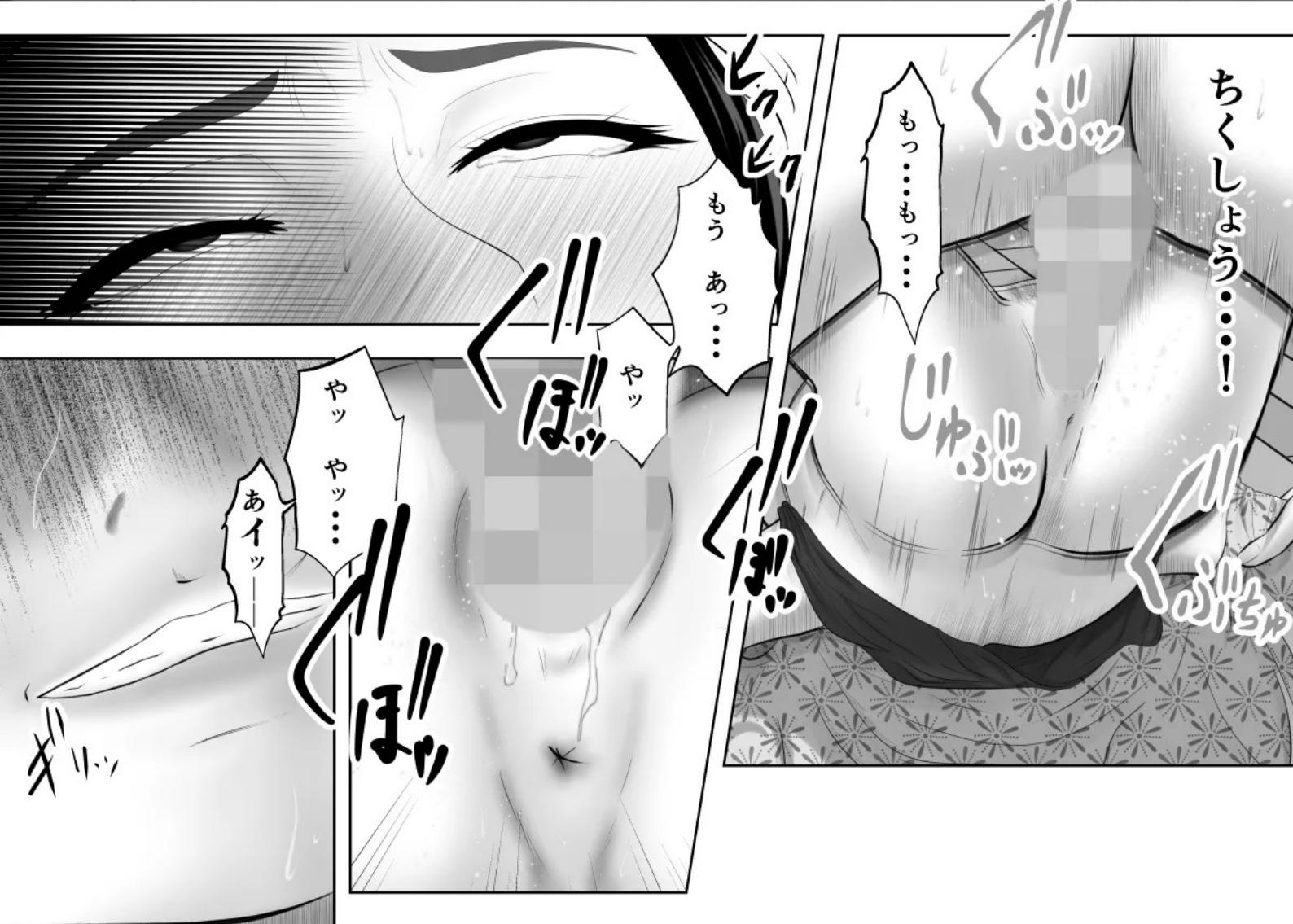
わんわん

ふッ……

くはああんッッッ

わん

わん







おっおっおっおっ
おっおっおっおっ

くっ
くっ
くっ
くっ

ビクッ

グッ

グッ
グッ

ズッ



ゴ
シヤアアア...

グッ
グッ

グッ
グッ

グッ

グッ
グッ

……ッ!

もしかして
ごめ……



本当に……
優也くん……だったのね……

どうして……っ

イッてる……のか……?
母さん……

シフーツ

グッ
グッ

シフーツ







母さん……

もういい
わかったよ

ま 麻衣ちゃん……っ

……



俺
腹を決めたよ

通報でもなんでも
すりゃいいさ

だけど……

ん



父さんや親戚連中は

これから
どうなるだろうな？

ピッ

事件が表沙汰になることで
当事者ばかりか周囲の人間を巻き込んで
メチャクチャになっていくなんて話は
さらにあるだろう？

そういう不条理な社会の現実を踏まえて
母さんだって腹を決めないといけないぜ？

……っ

この先 口さがない世間の
好奇の目に晒されて
どんな顔をして
生きていくつもりなのか
知らないけど

覚悟の上なら
さっさと通報しろよ!

クククッ
警察が到着するまで
お互い何回イけるかな?
母さんっ

イヤッ

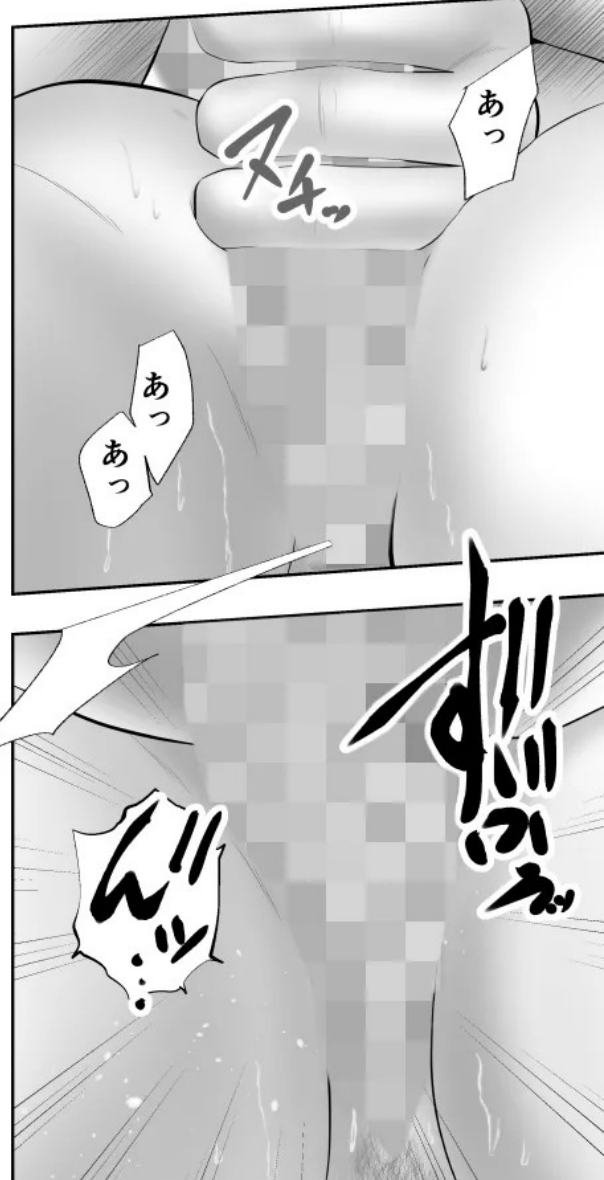
お願いっ
もうイヤあ!

ムムムムムム
ムムムムムム



はああああんツツツ

ムムムム
ムムムム
ムムムム



あっ

アキッ

あっ
あっ

ムムム

ムムム



あゝすっげ！
膾内ぐっちよぐちよ
節操のない体！

最低だよ最低！
もはや「無理やり」とか
言い訳利くコレ？

おっおっおっ

あっ
あっ
ああっ

ひん
ひん

ハッ
ハッ



息子にガン突きされて
アヘアへ喘いでいるところ
おまわりさん達に見てもらおうか!?

ぐッ
んぐッ

くぶッ

くっくっくっくっくっ



散々正義ぶつといて
これじゃあ母親の面目
丸潰れだよなあ!?

あっ

はあっ

はあん

んんん

んんん



安っすいAV女優みたいに
喘いでばかりでさあ……ッ

……ッ
……ッ

はははっ おいおい
さっきまでの威勢はどうしたんだよ？
まるで力が入っていないじゃないか！



ひいんッ

おむッ

ほッ
ほッ

んおっ!!

そらッ
通報しろよ通報！

激しいの……ッ

おおッ

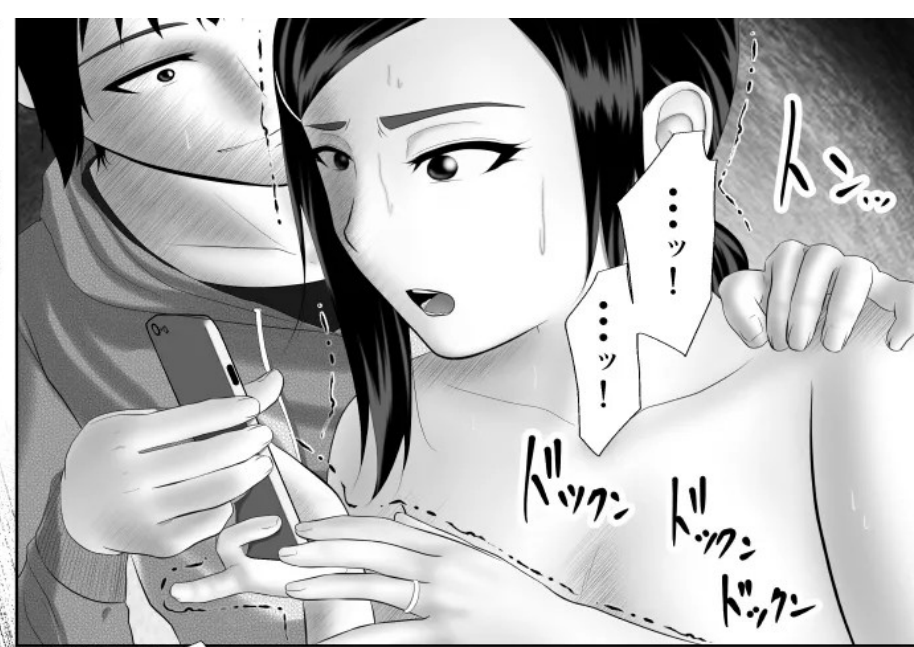
ふおおッ

だめえッえッえッえッ

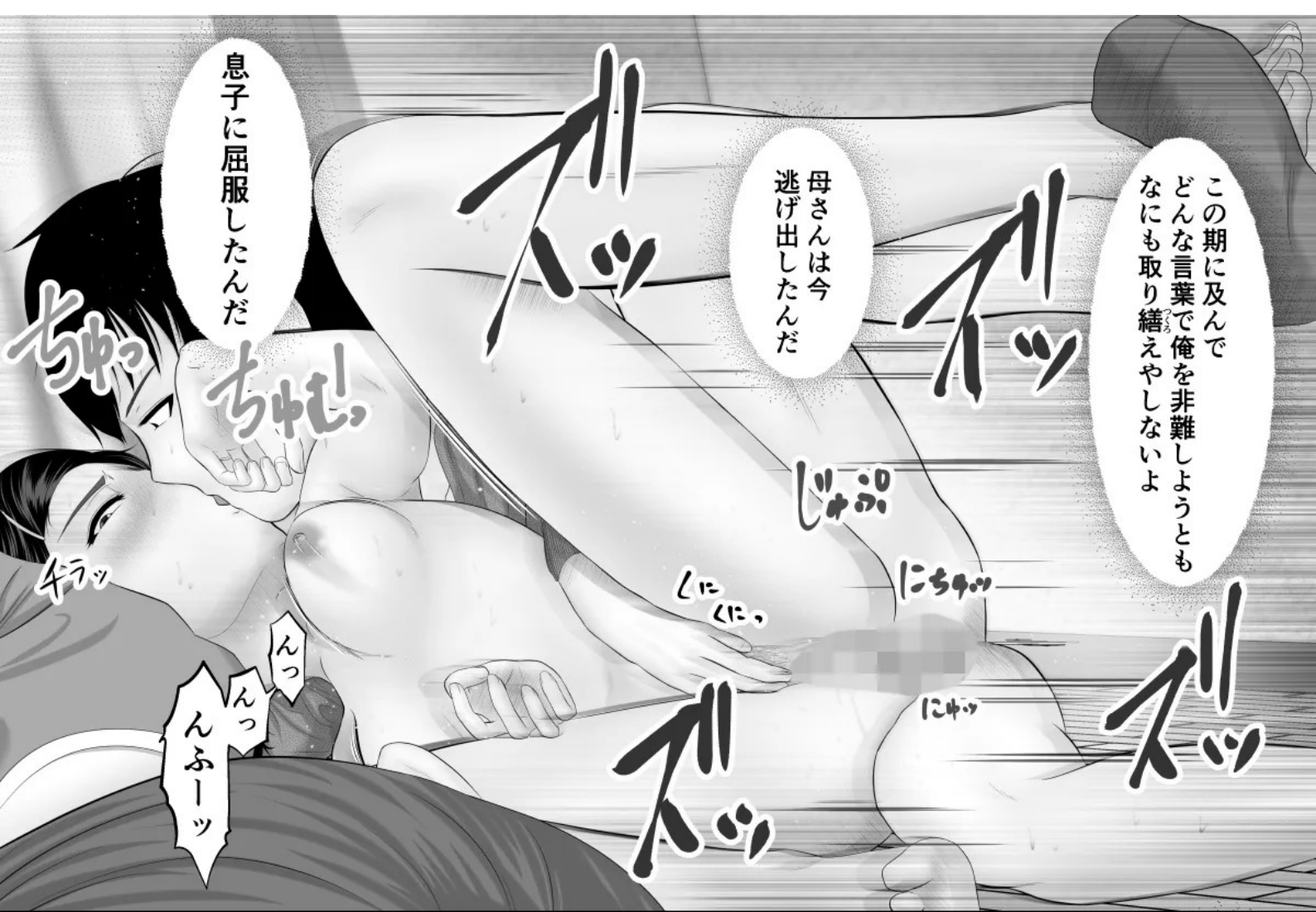
おほッ

おほッ

おほッ
おほッ
おほッ







この期に及んで
どんな言葉で俺を非難しようとも
なにも取り繕えやしないよ

母さんは今
逃げ出したんだ

息子に屈服したんだ

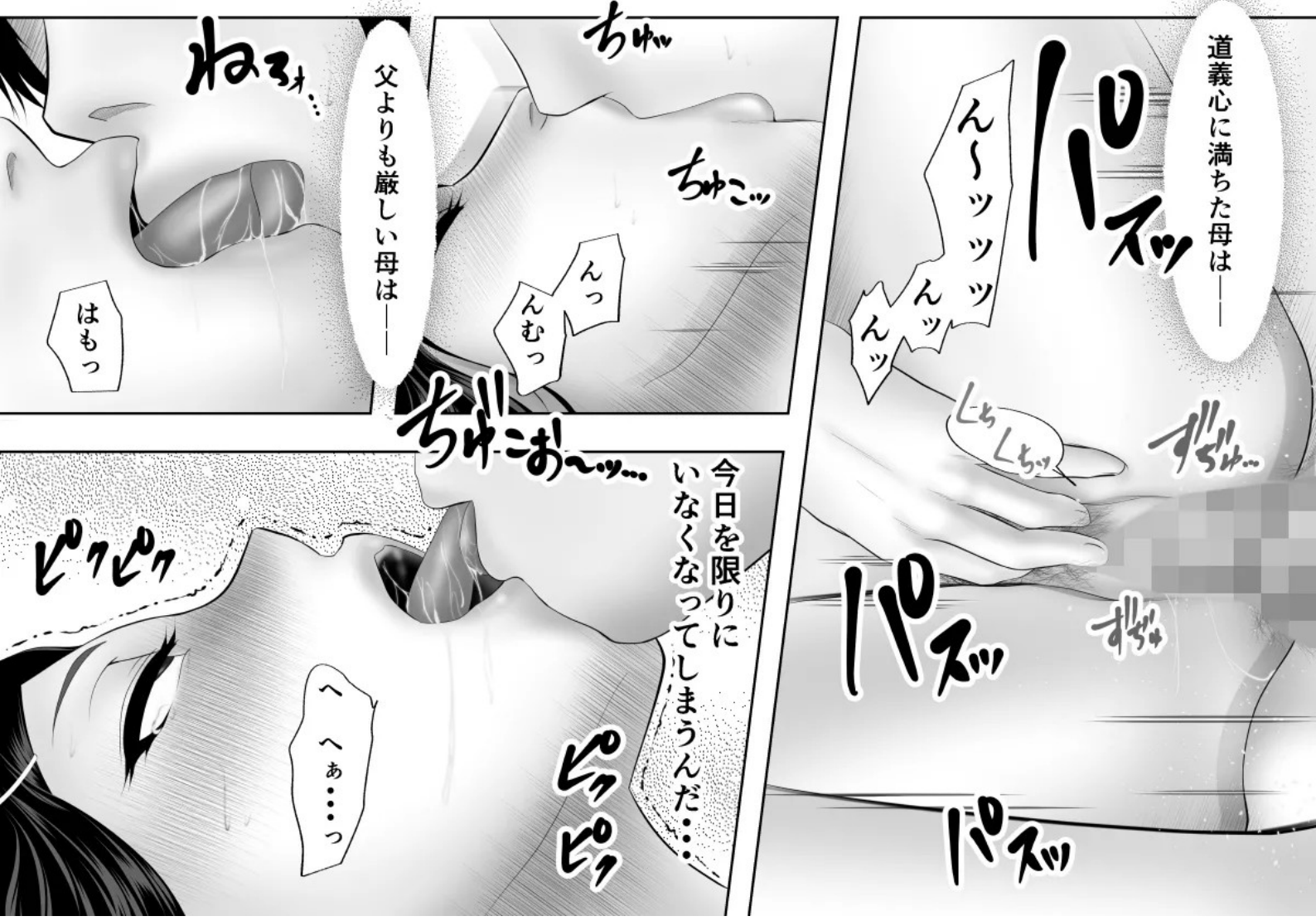
ちゅっ
ちゅっ

ぐわっ

んっ
んっ
んふーっ

オッ

オッ



道義心に満ちた母は—

父よりも厳しい母は—

ねえ...

はもっ

ちゅっ

ちゅっ...

んっ
んむっ

ちゅっ...

今日を限りに
いなくなってしまうんだ...

ピッピッ

へへあ...

ピッ
ピッ

んっ
んっ
んっ
んっ
んっ

ちゅっ
ちゅっ

ピッ

ちゅっ

ピッ







♡♡♡

あ♡♡

あ♡♡

あ♡♡

あ♡♡

あ♡♡

あ♡♡

あ♡♡

あ♡♡

あ♡♡

あ♡♡

あ♡♡

あ♡♡

あ♡♡



はあ
はあ
はあ
はあ...

